

8.6 景観

8.6.1 調査事項

調査事項は、表 8.6-1 に示すとおりである。

表8.6-1 調査事項

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野自然林や外周部樹林帯は、保全エリアとして樹木保全を基本とし、苑内についてははらっぱ広場、ナチュラルアリーナのヒマラヤスギ群、サクラドレッサージュのケヤキ等の既存樹木を可能な限り残す計画としている。 ・苑内の一部の樹木は移植を行いつつ、適宜、新植樹木を配植して緑量を確保する計画としている。

8.6.2 調査地域

調査地域は、計画地とした。

8.6.3 調査手法

ミティゲーションの調査手法は、現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とし、移植作業終了後の平成 30 年 1 月とした。

8.6.4 調査結果

(1) 調査結果の内容

1) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.6-2 に示すとおりである。景観に関する苦情は、平成 30 年 3 月までになかった。

表8.6-2 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵野自然林や外周部樹林帯は、保全エリアとして樹木保全を基本とし、苑内についてははらっぱ広場、ナチュラルアリーナのヒマラヤスギ群、サクラドレッサージュのケヤキ等の既存樹木を可能な限り残す計画としている。 	<p>武蔵野自然林や外周部樹林帯は、保全エリアとして樹木保全を行っている。はらっぱ広場やナチュラルアリーナのヒマラヤスギ群、サクラドレッサージュのケヤキ等についても保全を行っている。(写真 8.6-1～写真 8.6-4)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・苑内の一部の樹木は移植を行いつつ、適宜、新植樹木を配植して緑量を確保する計画としている。 	<p>苑内のモミジ、サクラ、エノキ、クヌギ等約50本については、4～6月にはらっぱ広場、サクラドレッサージュ、放牧場等外構部へ移植を行ったほか、場外への移植も行った。また、プランター用樹木として、7月にサルスベリ等約10本を移植した。(写真8.6-5～写真8.6-8)</p>



写真 8.6-1 武蔵野自然林の樹木保全



写真 8.6-2 外周部樹林帯の樹木保全



写真 8.6-3 ナチュラルアリーナのヒマラヤスギ群



写真 8.6-4 サクラドレッサージュのケヤキ



写真 8.6-5 モミジの移植状況



写真 8.6-6 クヌギの移植状況



写真 8.6-7 移植後のモミジ



写真 8.6-8 移植後のクヌギ